

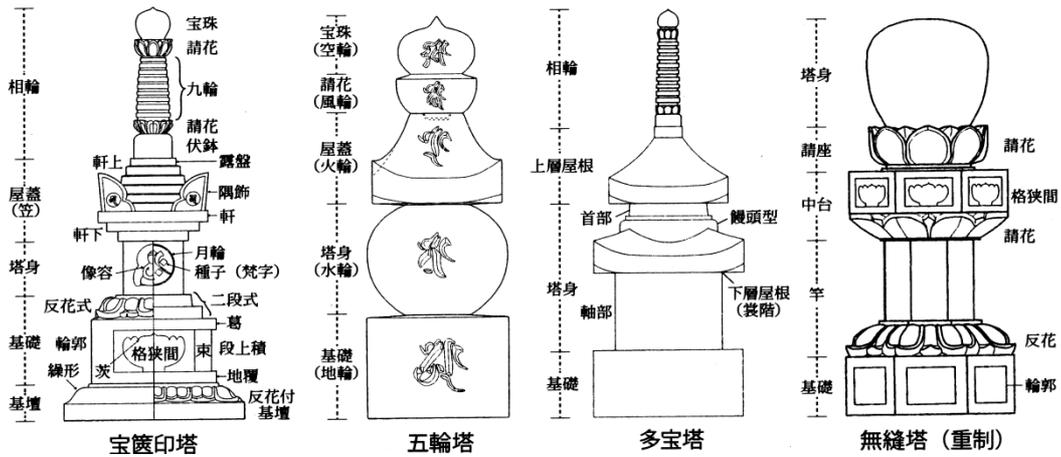
報告②

古文書と石造文化財が語る四賀の中世

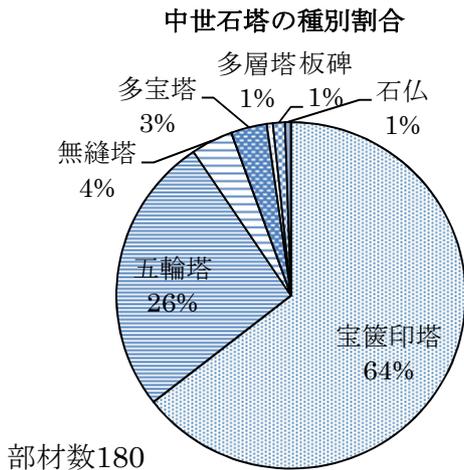
2017.3.18 松本市教育委員会 宮島義和

1. 四賀地区周辺中世石造物調査の実施

旧四賀村は松本平にはほとんど見られない中世の石造物が数多くあります。私たちは殿村遺跡調査事業の一環として平成 27・28 年度 2 か年でこれらの石造物の悉皆調査を行い、主に下の図に分類される石塔が存在していたことを確認することができました。



ただ完形で残っているものはほとんどなく、各石塔の部材ごとに分けて調査を行いました。その結果 183 点の中世石造物が確認でき、そのうち 3 点の茶臼などの生活用具を除き、180 点が仏教信仰にかかわる石塔の部材であることがわかりました。



180 点の部材の種別割合を左のグラフに示しました。全体の 90%が宝篋印塔と五輪塔で、宝篋印塔が 64%を占めています。石材のほとんどは多孔質安山岩という黒い軽石で四賀地区にはなく、浅間山の溶岩でできた石とみられ、東信地方から製品として搬入されたものと考えられます。このような石塔を手に入れられるのは相当な力を持つ人々であり、まずは会田

一帯を支配した武士のことが思い起こされます。それでは時代順に造立された代表的な石塔とその時期に存在した武士を史料で追っていくことにしましょう。

2. 14世紀前半にはじまる造塔文化

保福寺のおんば様・・・鎌倉後期頃の無縫塔。保福寺は文永5年(1268)大覚禪師(蘭溪道隆)によって開山されたと伝わります。これは保福寺の僧侶の墓石あるいは供養塔です。開山塔の可能性もあります。



保福寺単制無縫塔

會田御厨、海野信濃權守入道以下 嘉暦4年(1329)「守矢文書」

會田御厨を海野氏以下の武士が支配していたことを示す最初の史料。この時期の石塔としては他に多宝塔・五輪塔の造塔がみられます。

3. 14世紀後半にはじまる宝篋印塔の造塔

14世紀末の大塔合戦(応永7年・1400年)で守護小笠原長秀軍と戦った会田一党(會田岩下・大葦・飛賀留・田澤・塔原)。



五輪平宝篋印塔

4. 15世紀前半は造塔の展開期

この時期に該当する武士の名は残念ながら史料に見当たりません。

5. 15世紀後半は石塔の量産期。ピークを迎えます。

「諏訪御符礼之古書」にみられる会田の当主たち。諏訪上社の祭りの頭役を勤めています。

一會田、岩下入道沙弥重何、御符之礼一貫八百文
(享徳4年・1455)



赤怒田矢花家宝篋印塔

一上増、會田、岩下入道三河重阿、御符之礼三貫三百文、頭役二拾貫、
(寛正3年・1462)

一下増、會田、御符礼三貫三百文、使三郎、岩下海野満幸此の歳十二月十四日海野に於いて打ち死に候、子息二歳にて御頭勤められ候、頭役二拾貫、
(応仁元年・1467)



塩沢藤本家王宝篋印塔相輪

一下増、會田、海野岩下増寿丸代始め、御符礼二貫八百、使三郎、頭役二十貫、
(文明6年・1474)

一下増、**會田、海野下野守氏貞**御符祝錢二貫、別して路錢出し候、使四郎殿、頭役三拾貫、
(文明 11 年・1479)

6. 16 世紀前半が中世石塔の終末期

以後多孔質安山岩製の石塔はなくなります。

両瀬の川久保家墓地の宝篋印塔基礎には年号をとともう銘文が彫られています。「天文二天」(天文 2 年・1533)と読めます。最終末期の宝篋印塔の貴重な資料です



両瀬川久保家宝篋印塔基礎の銘文

そして天文 22 年 (1553) に武田晴信 (信玄) が侵攻してきます。

7. 16 世紀後半以後は武田晴信 (信玄) の宗教政策の開始

諏訪上社の祭祀を復活させるために信濃国全体に命令を出し、負担金を徴収します。

武田信玄諏訪社上社造営再興の次第「諏訪大社文書」永禄 9 年 (1565) 命令は 15 世紀までのように武士に対してではなく郷 (村) に対して出されています。「**會田五ヶ條 荻屋原 明科 塔原 會田 多澤**」それぞれの郷 (村) はその郷の鎮守である寺社の信仰を大切にし、人々は結集し、戦国期を乗り越えていきます。

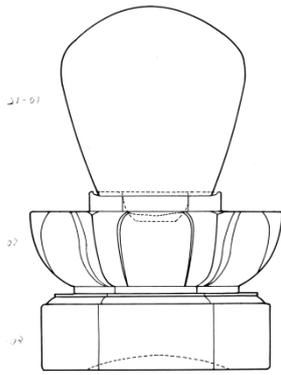
16 世紀後半に属する石塔は無量寺の無縫塔 2 基 (砂岩製) 以外見当たりません。造塔信仰に対する変化が起きたものと思われます。



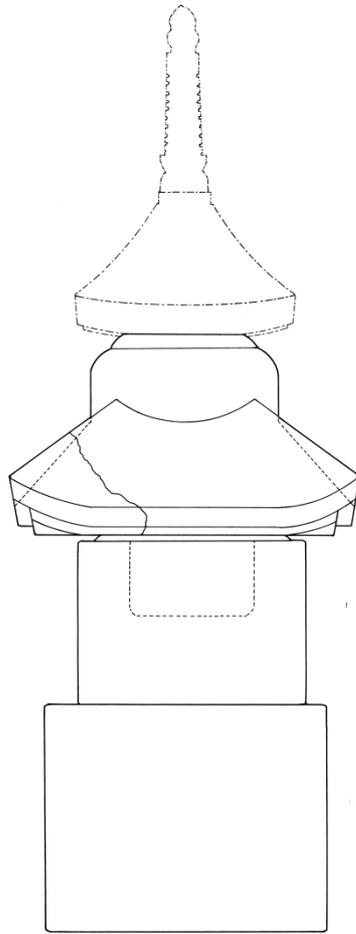
无量寺無縫塔

地区別の石塔部材の内訳

地区	地点数	宝篋印塔部材	五輪塔部材	多宝塔部材	無縫塔部材	板碑	多層塔部材	石仏	計
四賀	錦部	4	6	2	0	4	0	0	12
	中川	12	16	7	1	0	0	1	26
	会田	7	35	24	4	3	2	0	68
	五常	6	41	9	1	0	0	0	51
周辺	明科	4	18	5	0	0	0	0	23
	計	33	116	47	6	7	2	1	180



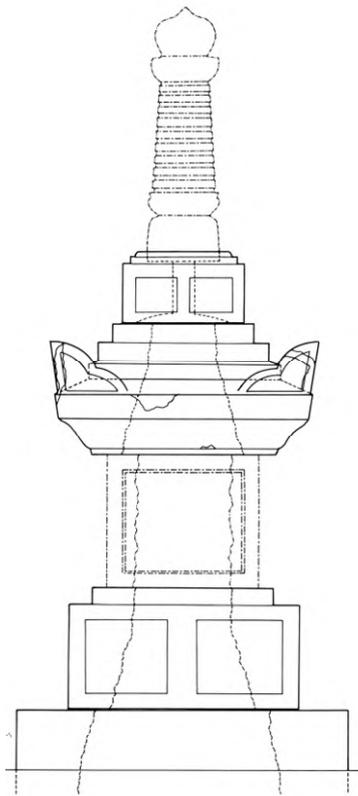
保福寺無縫塔
14世紀前半



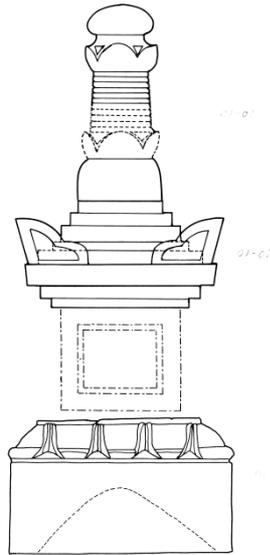
沢屋 金子家多宝塔
14世紀前半



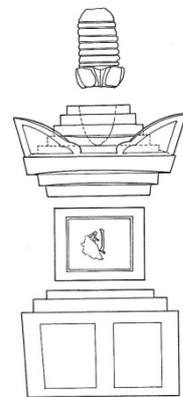
両瀬 中原家五輪塔
14世紀前半



中北山 五輪平宝篋印塔
14世紀後半



赤怒田 矢花家宝篋印塔
15世紀前半



明科 光久寺宝篋印塔
15世紀後半



赤怒田 小桜家宝篋印塔 相輪・屋蓋
15世紀前半



西宮 久保家宝篋印塔屋蓋 北信濃型
15世紀後半



横川 草間家宝篋印塔屋蓋 北信濃型
15世紀後半



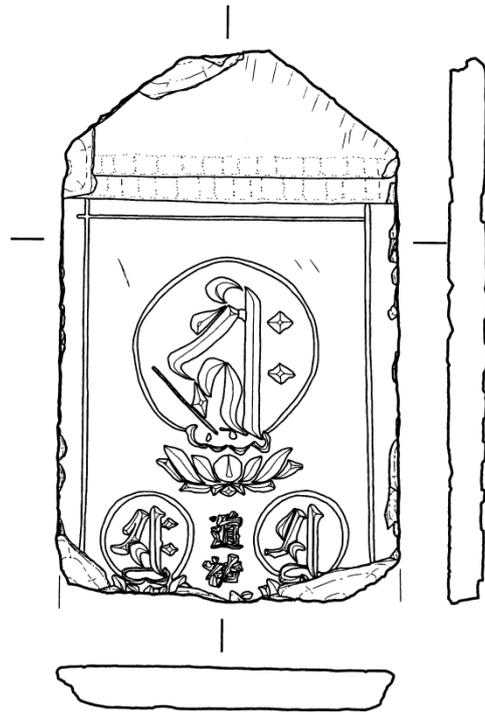
会田本町 にごみ堂跡宝篋印塔相輪
15世紀前半



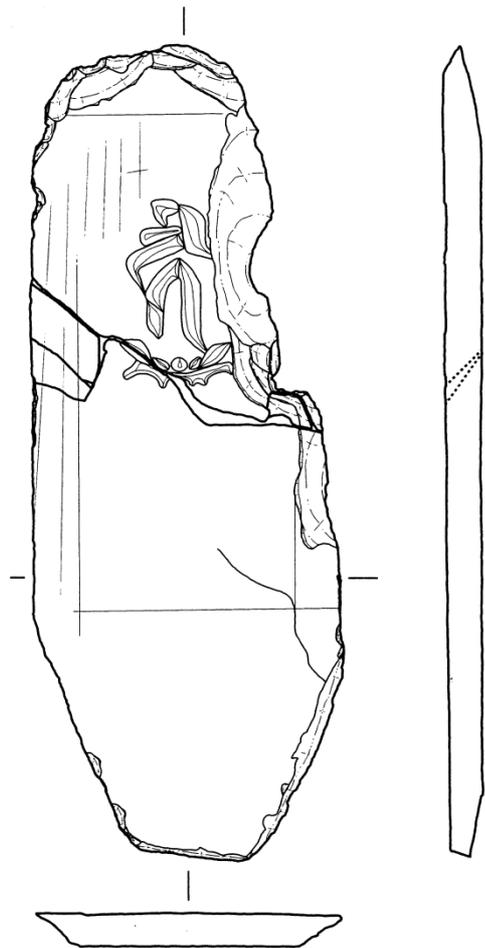
原山川窪 内藤家薬師如来坐像
15世紀前半



廣田寺出土板碑 14世紀



にごみ堂跡出土板碑
16世紀





沢屋 金子家墓地 (伝真正寺跡)



板場 小口家御塚堂



西宮 久保家墓地



にごみ堂跡堀内家墓地



西宮 和合堂墓地



両瀬上手 川久保家墓地



両瀬 中原家墓地



井刈 降旗家庭園



保福寺町 山本家石祠



無量寺墓地



西宮 伴在家墓地